

# 水道料金の適正水準を諮問

## 「料金上がれば使用量減る」との指摘も

市水道事業審議会

第4回鶴岡市上下水道事業経営審議会が11日開かれ、市が水道料金の適正水準について諮問しました。

諮問の理由としては、本年4月1日から本市水道水の約8割の供給元である山形県企業局の広域水道料金が減額改定され、経費が圧縮される一方で、昭和50年代に整備された

管路や施設が耐用年数を迎え、今後更新需要の高まりが見込まれていくこと、さらに、大規模地震の際にも安定供給できるように、管路や配水池等施設の耐震化整備も急務となつていくことなどから水道料金の適正基準について委員からの意見を求めたものです。

市は、今回の引き下げで2018年度から10年間の受水費（市が県企業局に払う料金）が08年〜17年に比べ33億円減少すると説明。

一方で、給水人口の減少などで水道料金収入が09年度から16年度までに約2億7千万円減少し、耐震化等の財源が必要となることなど料金引き上げの要因も生じていると説明し

「読書のまち 鶴岡」をすすめる会と市議会常任委が懇談会

「読書のまち 鶴岡」をすすめる会と鶴岡市議会市民文教常任委員会との懇談会が4月17日、鶴岡市勤労者会館で行われました。

はじめに黒羽根洋司氏より基調報告があり、鶴岡市は古くから読書に親しむ風土があり、この地の特性を活かしながら「読書」をつうじて、豊かなまちづくりを目指していること、会の活動を通じてより広範な市民参加型の活動にとりくんでいることなどが紹介されました。

具体的な取り組みとして、どこでもだれでも本と出会えるまちをめざし図書館以外でも本が読め貸し出しができる事業所、喫茶店、医院等の私設図書を紹介する「まちじゅう図書館のマップづくり」についての報告がありました。

また、社会教育における図書館の役割について、2013年度以降予算総額は増えていくものの、図書館費・年間入館者数・貸出利用者数が激減している

「全国的に地方都市の書店が減る中で、図書館の書籍購入も東京から取り寄せている実態なども報告され、行政として地元書店の維持・発展のための施策の必要性や、図書館がまちづくりや地域活性化に貢献する事例が全国的に増えるなかで、図書館が地域活性化に果たす役割への期待が高まりについて報告がありました。

黒羽根氏は、「読書」を媒介にして、鶴岡を活力ある『まち』にする方法を官民あげて考え、実現に向け努力すること、そのためのこの度の意見交換会を継続していきたい。」としました。

市民文教常任委員として山田守市議が出席しました。

水道料金 県内13市料金比較一覧(県平均、全国平均との比較を含む)  
 (税込)

	基本水量 (m <sup>3</sup> )	基本料金 (円)	家事用・13mm料金 (円)			
			【10m <sup>3</sup> 】	【20m <sup>3</sup> 】		
山形市		972.0	1,382.0	1	3,445.0	1
米沢市		864.0	1,944.0	6	3,445.0	1
鶴岡市		1,080.0	1,771.0	2	3,823.0	7
酒田市		1,123.0	1,771.0	2	3,499.0	3
寒河江市		550.8	1,954.0	9	3,682.0	4
上市市		756.0	2,160.0	10	3,726.0	5
村山市		864.0	1,944.0	6	3,996.0	8
長井市		972.0	2,592.0	13	4,212.0	10
天童市		864.0	1,944.0	6	3,996.0	8
東根市		756.0	1,836.0	5	3,780.0	6
新庄市		1,134.0	1,782.0	4	4,536.0	12
南陽市	8	1,900.0	2,376.0	12	4,752.0	13
尾花沢市大石田町環境衛生事業組合	7	1,512.0	2,160.0	10	4,320.0	11
山形県内13市・家事用・13mm平均料金			1,999.4		3,964.5	
山形県内・家事用・13mm平均料金			2,046.9		4,004.5	
給水人口10万〜30万人未満・家事用・13mm平均料金			1,265.8		2,810.2	
全国・家事用・13mm平均料金			1,547.1		3,227.5	

※料金の右に記載しているものは、比較都市間で料金が低い方からの順位。  
 10m<sup>3</sup>使用時では、13市平均1,999.4円より低く、酒田市と並んで山形市に次ぐ2番目に低い料金水準となっています。しかし、20m<sup>3</sup>使用時では13市平均3,964.5円に近づき6番目となります。  
 町村も含めた県内平均料金はさらに高くなっており、全国平均と比較しても高水準となっています。

資料：第4回鶴岡市上下水道事業経営審議会（平成30年5月11日）

# 森友・公文書改ざん徹底究明、安倍暴走内閣は退陣 日本共産党演説会



衆議院議員  
**高橋ちづ子**



庄内町議会議員  
**工藤のり子**



参議院国政対策委員長  
**浜田藤兵衛**

**5月20日(日)午後2時**  
**余目町第二公民館**

- 無料生活相談所
- 関徹 長者町11-26 24-2414
  - 加藤 一 宝徳 仲田56 64-3941
  - 菅井 巖 中 桶 9 6 33-0534
  - 坂本 昌 栄 稲生2-33-47 24-5993
  - 山田 守 宝田1-9-1-31 23-6548
  - 長谷川 剛 日枝坂本43-10 24-1677

「料金上がれば使用量減る」との指摘も

「ないか」などの指摘が出されました。

長谷川剛市議が傍聴しました。

## 読書で鶴岡を活力あるまちに

「読書のまち 鶴岡」をすすめる会と市議会常任委が懇談会

「読書のまち 鶴岡」をすすめる会と鶴岡市議会市民文教常任委員会との懇談会が4月17日、鶴岡市勤労者会館で行われました。

はじめに黒羽根洋司氏より基調報告があり、鶴岡市は古くから読書に親しむ風土があり、この地の特性を活かしながら「読書」をつうじて、豊かなまちづくりを目指していること、会の活動を通じてより広範な市民参加型の活動にとりくんでいることなどが紹介されました。

具体的な取り組みとして、どこでもだれでも本と出会えるまちをめざし図書館以外でも本が読め貸し出しができる事業所、喫茶店、医院等の私設図書を紹介する「まちじゅう図書館のマップづくり」についての報告がありました。

また、社会教育における図書館の役割について、2013年度以降予算総額は増えていくものの、図書館費・年間入館者数・貸出利用者数が激減している

「全国的に地方都市の書店が減る中で、図書館の書籍購入も東京から取り寄せている実態なども報告され、行政として地元書店の維持・発展のための施策の必要性や、図書館がまちづくりや地域活性化に貢献する事例が全国的に増えるなかで、図書館が地域活性化に果たす役割への期待が高まりについて報告がありました。

黒羽根氏は、「読書」を媒介にして、鶴岡を活力ある『まち』にする方法を官民あげて考え、実現に向け努力すること、そのためのこの度の意見交換会を継続していきたい。」としました。

市民文教常任委員として山田守市議が出席しました。

# 格差・貧困から人間の尊厳取り戻す

## 鶴岡生活と健康を守る会が総会開催

鶴岡生活と健康を守る会第37回総会が、5月13日開催されました。

「立憲主義・民主主義を政府与党が蹂躪する事態が横行するなか、社会保障制・度改革、社会保険制、度改革を強行採決している。今こそ格差拡大・

遠藤喜一郎会長はこの間の情勢に触れながら、

貧困からの人間の尊厳をとりもどす運動を生健会が広げる」ことを訴えました。



日本共産党鶴岡市議団の加藤敏一団長が来賓として挨拶に立ち、共産党市議団がさまざまな生活相談を受けていることが紹介し、市議会の中でも低所得者、

生活保護受給者の切実な居住環境、居住確保

役員改選では、引き続き遠藤喜一郎会長、菅井巖副会長が選出さ

生活相談の事案から

## 深刻な「ひきこもり」

## 市の対策強化は急務

今回は「ひきこもり事案」について相談がありました。

高校中退後に自宅に引きこもっています。

めようとしたが祖母からの訴えの為、まずは母への働きかけが必要と話をしています。

高校在籍中は学校が関わってくれています。が、中退後は学校に在籍しておらず社会との関わりが途絶えてしま

この事案を機に「ひきこもり」を把握するため、情報収集を行い近隣地域で10代から50・60代の13人程が対象者としてあがりました。

発達障がいの可能性を含め今後の対応を進

高校中退後、社会との関わりが途絶え数10年が過ぎ、近親者も手立てに困り放置されて

れました。

この総会には加藤敏一市議団長のほか、坂本昌栄、山田守、長谷川剛市議が出席しました。

いる状態や離職を繰り返し心を病んでしまった人、8050問題(80代要介護者と50代の介助者で80代の年金で生活)にあてはまるケースも多くありました。

県の相談件数として28年度346人、29年度10月現在179人あり、相談の特徴としては「ひきこもり」歴が長く30代後半から40代の相談、中学生・高校生の不登校、20代前半の離職を繰り返す等様々です。

「ひきこもり」の背景には、発達障がい・自殺未遂・兄弟が全員障害者手帳所持など当事者だけでなく家族にも問題があり、家族支援など様々な機関との具体的な連携が必要となつてきています。

鶴岡市では「ひきこもり」対策として、相談窓口の開設や自立支援に向けた関係機関と連携した支援体制を整備していますが、現状として「ひきこもり」が減少しているとは見えません。

課題として鶴岡市でも実態調査を進め、相談窓口へつなげて支援対策を本格的に移動させる必要性が急務となつています。市議団として「ひきこもり」の対策強化を推進していきたいと考えています。(坂本昌栄)

### 建築課入札結果 ( ) 内は予定価格

5月10日入札分

- ・下名川住宅11号棟屋根改修工事 中止
- ・市立加茂水族館第二駐車場改修工事(加茂字坂ノ下116番地)(入札5業者)菅原建設(株) 15,500,000円(16,210,000円) 工期~7/27(落札率95.62%)
- ・市立鶴岡第三中学校改築南外構工事(入札16業者)(株)三浦土建 115,800,000円(116,600,000円) 工期~9/28(落札率99.31%)

### 土木課入札結果 ( ) 内は予定価格

5月10日入札分

- ・庄南5号線道路改良舗装工事(下山添地内)(入札5業者)十和建設(株) 10,190,000円(10,400,000円) 工期~7/31(落札率97.98%)

### 農山漁村振興課入札結果 ( ) 内は予定価格

5月10日入札分

- ・暮坪漁港船揚場改良工事 不調

### 朝日庁舎産業建設課入札結果 ( ) 内は予定価格

5月10日入札分

- ・あさひ産業団地水路移設測量設計業務(越中山地内)(入札12業者)(株)アサヒ技術 3,030,000円(3,215,000円) 期間~6/15(落札率94.25%)

### 教育委員会管理課入札結果 ( ) 内は予定価格

5月10日入札分

- ・市立大山小学校体育館大規模改修工事(建築)平成29年度繰越明許(入札16業者うち1業者辞退、1業者無効)(株)浅賀建設 247,800,000円(250,900,000円) 工期~31/2/28(落札率98.76%)

### 下水道課入札結果 ( ) 内は予定価格

5月8日入札分

- ・市公共下水道事業及び集落排水事業 人孔工事(鶴岡市内)(入札10業者うち1業者欠席)(株)菅興業 9,600,000円(9,940,000円) 工期~31/3/29(落札率96.58%)

4月25日入札分

- ・市公共下水道事業 下水道資源農業利用調査施設工事(宝田三丁目地内) 不調

### 雨水事務室入札結果 ( ) 内は予定価格

4月27日入札分

- ・市公共下水道事業 雨水茅原1-2号新設工事(茅原地内)(入札13業者うち1業者辞退)(株)マルゴ 57,700,000円(59,775,000円) 工期~10/31(落札率96.53%)
- ・市公共下水道事業 雨水茅原第1幹線2-5. 2-6号新設工事(茅原・宝田地内)(入札13業者うち1業者辞退)鶴岡建設(株) 124,800,000円(126,310,000円) 工期~11/30(落札率98.80%)